

第52回 浄土宗総合研究所（京都）シンポジウム

死んだらどうなる —私の《いき》場所—

令和8年

11月30日 月

12:30～16:30

〔受付（対面・オンラインとも）12:00～〕

開催方法

対面・オンライン併用

〔対 面〕 浄土宗教化研修会館（源光院）
1階大ホール

〔オンライン〕 Zoomウェビナー

※事前申込の方にご案内をE-mailでお送りいたします。

基調講演



本庄 良文

浄土宗総合研究所
所長

登壇者



鵜飼 秀徳

ジャーナリスト・
良いお寺研究会
代表理事・
浄土宗総合研究所
研究員



曾根宣雄

大正大学仏教学部
仏教学科教授・
浄土宗総合研究所
上席研究員



森岡 正博

哲学者・
早稲田大学
人間科学部教授

コーディネーター



井野 周隆

浄土宗総合研究所
研究員

主催：浄土宗総合研究所（京都）
Jodo Shu Research Institute (Kyoto)

〒605-0062 京都市東山区林下町416 浄土宗教化研修会館内
TEL: 075-744-0841 FAX: 075-744-0849
E-mail: sympo2026kyoto@jsri.jp

参加無料

寺院関係者に限らず、
どなたでも参加できます

死んだらどうなる —私の《いき》場所—

「死んだらどうなるのか」。伝統的な宗教は、この問いにそれぞれの答えを示してきました。仏教には六道輪廻や極楽往生があり、キリスト教には神の裁きや天国があります。しかし現代では、こうした教義にもとづく死後の世界観が、かつてほど素直には受けとめられなくなっています。その一方で、「死ですべてが終わるわけではない」という感覚もまた、多くの人に残されています。死後の「逝き場所」は、今を生きる私たち一人ひとりの「生き場所」とも深く関わっています。本シンポジウムでは、現代人の死後観や死との向き合い方を見つめながら、浄土宗が説く極楽往生の意味を、あらためて考えます。

令和8年 **11月30日** **月**
12:30～16:30

開催方法：**対面・オンライン併用**

《対 面》浄土宗教化研修会館（源光院）
1階大ホール

《オンライン》Zoomウェビナー

※事前申込の方にご案内をE-mailでお送りいたします。

対 象 浄土宗関係者及び一般

申込方法



浄土宗総合研究所ホームページ掲載の
申込フォームよりお申し込みください。
申込みフォームは、左の二次元バーコード
からも開くことができます。
また、FAXでもお申し込みいただけます。

<https://jsri.jodo.or.jp/>

申込期限 令和8年11月23日（月）

■基調講演

本庄 良文
浄土宗総合研究所所長

■登壇者

鵜飼 秀徳
ジャーナリスト・良いお寺研究会代表理事・
浄土宗総合研究所研究員

曾根宣雄
大正大学仏教学部仏教学科教授・
浄土宗総合研究所上席研究員

森岡 正博
哲学者・早稲田大学人間科学部教授

■コーディネーター

井野 周隆
浄土宗総合研究所研究員

問合先

浄土宗総合研究所（京都）

〒605-0062 京都市東山区林下町416 浄土宗教化研修会館内

TEL:075-744-0841 FAX:075-744-0849 E-mail:sympo2026kyoto@jsri.jp